

62年目の業績

なんとか昨年と同じ形式で業績集を発行することができました。業績集は自分と他の医局員の活動や頑張りを客観的に見つめるものです。2014年の臨床業務は前年よりも増加しており、その中の学会参加や研究活動などにも精力的に頑張ってきたことがわかります。立場はそれぞれ異なるかもしれません、胸を張れる内容です。

大学院を卒業した安達先生、志賀先生、そして村上先生は、厳しい基礎教室での指導を吸収して優れた研究論文を仕上げました。3名ともまだまだ若く、研究的視野を持つ麻酔科医としてのスタート地点に立った喜びを持ち続けて頑張ってください。臨床への貢献も自分のためになるはずです。

論文を書くことは知識や経験を整理して、謙虚な気持ちで完成させるものです。学会発表に備えてきちんと勉強すると、「もう十分わかった」、「論文を書く時間ががあれば他の仕事をしたい」となりますが、それぞれ「まだわかりきっていない」、「仕事を最後まで仕上げる」と解釈してください。謙虚に内容を深めることで科学的思考が身に付き、先輩や同僚とのやり取りが思い出になります。教育や学会活動に関わることも、仕事が増えるではなく、チャンスをもらつたと捉えてください。臨床面ではICU・救急・各種痛みへの対応が手術室の麻酔に活けるよう、様々な仕事を通して人間的な成長があります。

私個人としては、充実した業績をみて安堵しており、あらためて赴任時の初心に戻っています。医局員の努力が実となるように仕事をていきます。患者さん、病院・大学内の各部門、事務、関係企業・組織の皆様、そして同僚への感謝と敬意を忘れず、来年の業績集も充実した内容となることを信じて活動していきましょう。

山内 正憲

医局員・関連施設一覧

2015年4月1日現在

大学

教 授：山内 正憲

准 教 授：星 邦彦、江島 豊

講 師：齋藤 浩二、外山 裕章

助 教：吾妻 俊弘、遠藤 康弘、村上 徹、戸田 法子、亀山 良亘

助 手：角田 博、鈴木真奈美、齊藤 和智、小野ゆき子、安齋 寛之、太田 卓尚

医 員：灰谷あずさ、矢吹志津葉、黒瀧 健二、相原 孝典、鈴木 潤、齋藤 秀悠

大学院生：海法 悠、大西 詠子、武井 祐介、金谷 明浩、小林 直也

研 究 生：金田 卓也、井汲 沙織、加藤 佳子

応援医師：皆瀬 敦

仙台市立病院：筆田 廣登、安藤 幸吉、袖山 直也、桜田幽美子、東海林秀幸、
安達 厚子、小山 友菜

石巻赤十字病院：入間田悌二、武中 敏恵、岡田 吉史、大泉見知子、戸井田朋恵

仙台赤十字病院：石井 仁、佐々木規喜、山本 庸子、宇賀神咲久絡

東北労災病院：亀山 恵理、岩川 力、小野寺尚子、阿部 望、三浦 裕子、民井 亨

大崎市民病院：小林 孝史、本田 泉、紺野 大輔、伊藤 弥生、宇井あかね、
吉田 亜古、熊谷 道雄、渡辺 千晶

みやぎ県南中核病院：最首 俊夫、安田 忠伸、小島 晶子

NTT 東日本東北病院：芳賀 忍、古山 康彦

東北公済病院：村上 衛、西野 涼、飯井 友見、尾形 優子、押切 智子、大塙 瑞穂

東北薬科大学病院：長屋 慶、吉田 明子、伊藤 洋介、村木 大志

刈田総合病院：長谷川淳一、小泉 達彦

栗原中央病院：杉山 公利

気仙沼市立病院：橋本 恵二

宮城県立こども病院：松川 周、川名 信、早坂 知子

JR 仙台病院：枡渕寿美子

JCHO 仙台病院：高橋 聰、佐久間祝子

仙台オープン病院：岩月 矩之

仙台循環器病センター：室井 賢一

坂総合病院：土村まどか、山本 一郎、近藤 紀子

仙台整形外科病院：白鳥 隆明、遠藤 純子

仙台厚生病院：内田 寛昭、伊藤 淳、土肥 泰明、堤 祐介

塩竈市立病院：田島つかさ

留学：千葉 聰子（順天堂大学麻酔科）、志賀 卓弥（慶應大学 MBA）、

高橋 徹（IRCM Cellular & Molecular Lung Biology Research Unit, Canada）

産休：中村 咲子、斎藤夕布子

学部非常勤講師：筆田 廣登、松川 周、最首 俊夫、伊達 久、藏谷 紀文

大学院非常勤講師：黒澤 伸、佐藤 大三

臨床教授：最首 俊夫、川名 信

臨床准教授：橋本 恵二、石井 仁、小林 孝史、田島つかさ

実験助手：小原 正一

秘書：山口 恵美、山田 春乃

全施設症例数一覧

平成26年手術件数（1/1～12/31）											
病院名	医局員数	手術総数		麻酔科管理件数		自科麻酔件数	局所麻酔	ICU	ペイン	大学応援	地域医療支援
		総数	臨時	総数	臨時	全麻・脊	眼科など	(例/年)	(週/日)		
石巻赤十字	6	4145	737	3181	587	40		0	0	毎週月・木、隔週火・金	
大崎市民病院	8	4512		3071	524	2663	408	1441		0	1-2人/日
東北労災病院	6	4177	304	3036	256	0	41	1100	0	約1/w	
仙台市立病院	8	4057	880	3059	587	0	167	831	919	5	2/w、1/w、0.5×3/w
東北公済病院	4	3855	478	2919	234	0	0	936	5	0	週1
JCHO陰病院	常勤3人、非常勤2人	2795	857	1954	455	0	0	896	0	0	週1日1人仙台市立病院応援
仙台赤十字病院	4	2706	440	2300	240	0	0	406	0	0	救急救命士挿管実習2名受け入れ
気仙沼市立病院	1	2643	197	850	108	65	350	1284			第2.3.4火、水曜日
東北薬科大学病院	4	2131	220	1502	196	0	0	467	618	0	
仙台厚生病院	6	2027	314	1900	314	0	0	118	0	0	0
みやぎ県南中核病院	3	1898	306	1590	278	0	0	308	0	0	0
宮城県立こども病院	4+1	1500	398	1243	357	57 (鎮静)			286	0	
仙台オープン病院	1	1310	367	1047	194	109	90	64	0	0	1～2
公立刈田総合病院	2	1025	469	755	435	0	0	270	0	0	1
栗原中央病院	1	877	275	518	162	0	0	359	10	3例/年	1日/週
仙台整形外科病院	2	647	6	618	6			29	0	0	
JR仙台病院		485	33	269	17	0	0	216	0	0	0
JCHO仙台南病院	2	381	77	352	68	3	0	29			1～2
仙台循環器病センター	1	204	12	204	12	0	0		60	0	1
NTT東日本東北病院	2	964	33	597	12	0	367	0	0	0	
坂総合病院	3	1259	297	822	196	0	283	367		1/週	
東北大学病院	28	8093	1497	3936	1015	1353	2518	283	2382	3/日	30/週
合計	102	51691	8197	35723	6253	4290	11922	3168	4280		

備 考

空欄は統計を取っていない

常勤 3 人、非常勤 2 人（1 人週5日、1 人週 3 日勤務）

Acute Pain Service 約500例／年

常勤 1 、応援 2 /週、心外は大学から応援

ペインは緩和の患者で一人につき約1-2ヶ月程度管理しています。

医師数：1～4月(2名) 5～6月(1名) 7月～(0)
応援：定期 1～3月 1回(火)/週・4月～ 1回(水)/週 定期以外 7月～ 1～2回(火・木)/週

自科麻酔：静脈麻酔16件
自科麻酔の脊椎麻酔には仙骨硬麻63件が含まれる

—著書—

1. 山内正憲：神経ブロックに必要な画像解剖. III胸部, 1 胸部硬膜外ブロック. 表 圭一編. 文光堂, 東京, 2014, pp110-5.
2. 山内正憲：痛みの Science & Practice 第6巻 神経ブロックに必要な画像解剖. V仙骨部, 3 仙腸関節ブロック, 仙腸関節枝ブロック. 表 圭一編. 文光堂, 東京, 2016, pp 188-91.
3. 星 邦彦：呼吸器ケア2014夏季増刊. なぜ, 肺塞栓は死腔換気なのに, 低酸素血症になるの? 尾崎孝平編. メディカ出版, 東京, 2016, pp196-9
4. 小林孝史, 本田 泉：日本臨床麻酔学会 坂本篤裕, 村川雅洋編 臨床実践シリーズ7 「麻酔科医に必要な気道確保のポイントと教育」 第3章5. フェイスマスク換気. ライフメディコム, 東京, 2014, pp85-93.
5. 大西詠子, 山内正憲：痛みの Science & Practice 第5巻 痛み診療キーポイント. 臨床編D. 神経ブロック, 30ペインクリニックにおける超音波装置を用いた神経ブロック. 川真田樹人編, 文光堂, 東京, 2016, pp232.
6. 吾妻俊弘. 周術期管理チームテキストQ&A 第21章 体温とシバリング. 日本麻酔学会・周術期管理チーム委員会編. 日本麻酔科学会, 東京, 2014, pp139-42.
7. 田島つかさ：平成27年 LEOPARD オンコロジーナース5・6号「がん患者ケア 特集これがスタンダード! 鎮痛薬(オピオイド)の使用法と最新事情」.

—総説—

1. 最首俊夫：病院規模による手術部運営の違い（手術室の効率的運用のために考慮すべきこと）. *Ope Nursing*2014 ; 29 : 86-7.
2. 小林孝史, 本田泉：麻酔と気道確保⑤フェイスマスク換気. *日本臨床麻酔学会誌*2014 ; 34 : 590-5.
3. 大西詠子, 山内正憲：超音波画像を利用した硬膜外・脊髄くも膜下麻酔の最近の知見. *麻酔*2014 ; 63 : 1011-7.
4. 金谷明浩, 龜山良亘, 山内正憲, 蔵谷紀文：小児麻酔覚醒時興奮. *日臨麻会誌*2014 ; 34 : 739-44.
5. 黒瀧健二, 斎藤浩二：シバリングはなぜ起こるのか：周術期の体温調節性反応の機序 LiSA 2014 ; 21 : 9 : 852-4.
6. 山内正憲：超音波画像を用いた繊細な神経ブロック. *東北医学雑誌*2014 ; 126 : 169-72.

—原著（英文）—

1. Adachi K, Ejima Y, Adachi O, Yamauchi M. Anesthetic management of pulmonary valve replacement for pulmonary regurgitation in six patients with surgically repaired tetralogy of Fallot. *J Anesth* 2014 ; 28 : 928-31.
2. Takahashi T, Kobayashi S, Fujino N, Suzuki T, Ota C, Tando Y, Yamada M, Yanai M, Yamaya M, Kurosawa S, Yamauchi M, Kubo H. Annual FEV1 changes and numbers of circulating endothelial microparticles in COPD patients. *BMJ Open* 2014 ; 4 : e004571.
3. Kobayashi T. JSA airway management guideline 2014 : to improve the safety of induction of anesthesia. Japanese society of Anesthesiologists. *J Anesth* 2014 ; 28 : 482-93, 2014.
4. Mizukami N, Yamauchi M, Koike K, Watanabe A, Ichihara K, Masumori N, Yamakage M. Olanzapine for the Prevention of Chemotherapy-Induced Nausea and Vomiting in Patients Receiving Highly or Moderately Emetogenic Chemotherapy : A Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study. *J Pain Symptom Manage* 2014 ; 47 : 542-50.
5. Wada T, Yamauchi M, Oki G, Sonoda T, Yamakage M, Yamashita T. Efficacy of axillary nerve block in elbow arthroscopic surgery: A randomized trial. *J Shoulder Elbow Surg* 2014 ; 23 : 291-6.
6. Gi E, Yamauchi M, Yamakage M, Kikuchi C, Shimizu H, Okada Y, Kawamura S, Suzuki T : Effects of local infiltration analgesia for posterior knee pain after total knee arthroplasty : comparison with sciatic nerve block. *J Anesth* 2014 ; 28 : 696-701.
7. Kii N, Yamauchi M, Takahashi K, Yamakage M, Wada T. Differential axillary nerve block for hand or forearm soft-tissue surgery. *J Anesth* 2014 ; 28 : 549-53.

- 8 . Kazama I, Baba A, Matsubara M, Endo Y, Toyama H, Ejima Y : Benidipine suppresses in situ proliferation of leukocytes and slows the progression of renal fibrosis in rat kidneys with advanced chronic renal failure. *Nephron Exp Nephrol* 2014 ; 128 : 67-79.
- 9 . Hidaka H, Suzuki T, Toyama H, Kurosawa S, Nomura K, Katori Y : Dislocated dental bridge covering the larynx : usefulness of tracheal tube guides under video-assisted laryngoscopy for induction of general anesthesia, thus avoiding tracheostomy. *Head Face Med* 2014 ; 10 : 23.
10. Watanabe T, Okada Y, Adachi O, Sado T, Toyama H, Noda M, Hoshikawa Y, Oishi H, Sasahara Y, Saiki Y, Kondo T : Contralateral pulmonary artery banding after single lobar lung transplantation. *Ann Thorac Surg* 2014 ; 97 : 1429-31.
11. Hatano R, Mukouchi H, Matsumoto Y, Kawaguchi K, Kazama I, Endo Y, Toyama H, Ejima Y, Kurosawa S, Kanai Y, Matsubara M, Asano S : Glucocorticoid mediates the transcription of OAT-PG, a kidney-specific prostaglandin transporter. *Pflugers Arch* 2014 ; 466 : 925-35.
12. Oishi H, Okada Y, Saiki Y, Sado T, Noda M, Hoshikawa Y, Endo C, Sakurada A, Maeda S, Akiba M, Hoshi K, Kondo T. Successful bilateral lung transplantation after 16 h of lung preservation with EP-TU solution : report of a case. *Surg Today* 2014 May 20 [Epub ahead of print].

—原著（和文）—

1. 亀山良亘, 木村芳孝, 安達厚子, 西郡秀和, 杉山 隆, 八重樫伸生, 山内正憲：新しいモニター：腹壁誘導胎児心電図の帝王切開術における有用性. 分娩と麻酔2014；69：76-80.
2. 安達厚子, 黒澤 伸, 亀山恵理, 中田陽子：心内修復術後成人ファロー四徴症における再開心手術 6 症例の麻酔管理. 麻酔2014；63：374-9.
3. 黒瀧健二, 吉田明子, 伊藤洋介, 長屋 慶：縦隔圧排により呼吸不全を来たした慢性出血性膿胸の麻酔経験. 麻酔2015；64：84-6.
4. 大西詠子, 灰谷あずさ, 佐々木規喜, 石井 仁：坐骨神経ブロック後に総腓骨神経障害を呈した限局型強皮症の一例. 仙台赤十字病院医学雑誌2014；23：63-6.
5. 小林孝史, 本田 泉, 斎藤夕布子, 鈴木真奈美：CICV となり外科的気道確保を行った小児顎頬面外傷の一例. 大崎市民病院誌2014；18：40-2.
6. 最首俊夫：病院規模の違いと手術部運営の違い（特集手術室の理想的な運営方法を探る）. 日本手術医学会誌2014；35：34-6.
7. 佐藤 遥, 小林直也, 安田忠伸, 小島晶子, 最首俊夫：硬膜外カテーテル体内切断の 1 症例. 臨床麻酔2014；38：797-8.

—翻訳・短報など—

1. 猪狩 由, 伊藤洋介, 長屋 慶: 封入体筋炎によるII型慢性呼吸不全患者に発症した自然気胸に対する胸腔鏡下肺部分切除術の麻醉経験. 麻酔2014; 63: 172-4.
2. 小野ゆきこ, 亀山恵理: 慢性期脊髄損傷患者の麻酔 術前の頸椎の評価と, 術中の autonomic hyperreflexia 予防が麻酔管理のポイント. LiSA 2014; 21: 1164-8.

—その他—

1. 山内正憲: 施設紹介「東北大学病院麻酔科」. ペインクリニック2014; 35: 678-9.
2. 山内正憲, 並木昭義, 森本昌宏, 平川奈緒美, 山田圭輔: 座談会: 日本ペインクリニック学会第48回大会をふりかえって. ペインクリニック2014; 35: 1159-87.
3. 山内正憲: 柔軟に向き合う. Anet 2014; 18: 1.
4. 山内正憲: 新任教授挨拶, 艮陵新聞
5. 長谷川淳一: 麻酔の診療報酬点数, 宮医報827, 2014.
6. 齊藤和智, 外山裕章: 質疑応答『静脈血栓がある場合の間欠的空気圧迫法について』. 臨床麻酔2014; 38: 1447-9.
7. 石井 仁: 診療科から. 仙台赤十字病院広報誌 Red Crossせんだい. No. 92, 2014.
8. 田島つかさ (研究参加) : 進行がん患者を対象とした予後予測の指標の再現性の検証試験 (Japan Prognostic measurement tools Validation Study: J-ProVal study)
研究責任者: 彩都友紘会病院緩和ケア科 馬場美華: がん終末期における予後予測指標の精度比較 (緩和ケア病棟部門)

—学位論文—

安達 厚子

安達厚子、三木康宏、齊藤涼子、端 秀子、山内正憲、三上芳喜、岡田克典、瀬山邦明、近藤 丘、笹野公伸

肺リンパ脈管筋腫症における Intracrine 機構による性ステロイドホルモン産生と mammalian target of rapamycin (mTOR) シグナル経路の発現。

Intracrine steroid production and mTOR pathways in pulmonary lymphangioleiomyomatosis (LAM).

学位を取得して

本研究を遂行するにあたり、御指導御高閲頂いた東北大学病理病態学講座病理診断学分野 笹野公伸教授、直接御指導頂いた東北大学災害科学国際研究所災害医学研究部門災害産婦人科学分野 三木康宏先生に厚く御礼申し上げます。また、研究生活を支えてくださった病理診断学分野および病理部の方々、共に学んだ大学院生の方々に心から感謝いたします。さらに、このような研究の機会を与えて頂いた麻酔科の方々に厚く御礼申し上げます。

安達 厚子

志賀 卓弥

志賀卓弥、白石泰之、三浦英和、山内正憲、山家智之

遠心型補助人工心臓を応用し心房機能を温存した全置換人工心臓の臨床応用への研究。

Hemodynamics of a centrifugal-flow total artificial heart with functional atrial contraction in goats.

Takuya Shiga, Yasuyuki Shiraishi, Kyosuke Sano, Yasunori Taira, Yusuke Tsuboko, Akihiro Yamada, Hidekazu Miura, Shintaro Katahira, Masatoshi Akiyama, Yoshikatsu Saiki, Tomoyuki Yambe

学位を取得して

このたび、山内正憲教授のご高配の下、加齢医学研究所心臓病電子医学において研究を続けてきました、完全置換人工心臓の研究をまとめ、学位を取得することができました。この研究は大型実験動物を用いるため、一人で遂行することは不可能でした。山家智之教授、白石泰之准教授、三浦英和助教の御指導の下、心臓血管外科学分野の先生方、教室学生の皆様、臨床工学士の皆様、企業の皆様に多大なる御支援をいただき完遂することができました。

本研究は、生体循環を医工学で代替するというのですが、循環生理、病態生理を勉強し直す機会となりました。当然ポンプの知識はゼロからのスタートであり、工業用ポンプの考え方と、生体ポンプの考え方が全く異なること、その器機が生体にとって良いものなのか、悪影響を与えるものなのかを評価することすら困難なことであることなど、知らないことが無限に出てきました。調べて行くうえで、当然未知であることも沢山出でます。研究というのは、その未知のこと、わからないことを、丁寧に紐解いていく作業なのだと改めて実感しました。この経験は、臨床においても同様に、clinical question を臨床研究へつなげていく基礎のなるであろうと確信しております。後輩の先生方には、臨床でさまざまな興味や疑問を持つことが、研究への第一歩だと思います。ぜひ大学院の門を叩いてみてください。

医局のご配慮により、臨床の勘を鈍らせないようにと臨床業務に携わらせて頂く際、関連病院に温かく迎えてくださった先生方に、この場をお借りして御礼申し上げます。

日本の医療に少しでも寄与できるよう邁進していく所存です。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

志賀 卓弥

村上 徹

村上 徹、若尾昌平、出澤真理

ヒト線維芽細胞から誘導されたシュワン細胞はラット末梢神経系において軸索再生を促進し、再ミエリン化と機能回復を担う。

Schwann cells generated from human fibroblasts facilitate axonal regeneration and commit to re-myelination and functional recovery in the rat peripheral nervous system.

学位を取得して

同期が麻酔科医として研鑽を積んでいくなかで、4年間というまとまった期間を基礎研究に充てることは多少勇気のいることではありました。もともと研究に興味があったこと、さらに麻酔科の先生方の後押しもあり、多能性幹細胞の分野で第一線の研究室である本学細胞組織学分野で研究者としての経験を積ませて頂きました。

研究室に入ると、年齢は近いが経験豊富な若手の研究者が多数在籍されており、刺激になっただけでなく、完全な素人であった私に対して大変辛抱強くご指導頂きました。その結果、途中で撤退せざるを得なかった研究テーマもあったものの、上記の学位論文になった実験結果を出すこともでき、無事学位を取得することができました。もちろん、研究をすることそのものや、実験を成功させるための思考は、臨床とはまた違った経験であり価値あるものだと思いますが、それ以上に自分の出した結果を総合的に解釈し、形として発表することの重要性と大変さを学びました。また、発表の質によって研究そのものの価値が大きく変わることも学びました。

このような貴重な経験の場を与えてくださり、深くご指導頂いた出澤真理先生ほか細胞組織学分野の先生方、山内正憲先生ほか東北大学病院麻酔科の先生方、ならびに継続的に臨床麻酔を修練する場を与えていただき、ご指導頂いた小林孝史先生はじめ大崎市民病院麻酔科の先生方及びスタッフの皆様に、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

村上 徹

－受賞－

1. 天羽敬祐名誉教授 瑞宝章中授章. 平成26年度秋の叙勲.
2. 千葉聰子：第48回日本ペインクリニック学会湯田賞（神経ブロック） 2014.7.26

－文部科学省科学研究費－

1. 基盤研究 C 「神経ブロックの効果と解剖学的検討」 3,800,000円 H24-26年度
課題番号24592350 研究代表者：山内正憲
2. 基盤研究 C 「オピオイド鎮痛薬を使用している難治性非癌性疼痛患者の慢性疼痛との共存の過程」 3,900,000円 H23-26年度
課題番号23593237 研究代表者：進藤ゆかり 研究分担者：山内正憲
3. 基盤研究 C 「有機リン中毒性痙攣に対するアトロピンおよびプラリドキシムの治療的效果の実験的検証」 5,200,000円 H23-27年度
課題番号23592675 研究代表者：成松英知 研究分担者：新谷友久, 川真田樹人, 山内正憲

－その他の研究費－

1. 外山裕章：CSL Behring 社 REPLACE 試験. 936,920円.
2. 外山裕章：ボルベン輸液 6 %使用成績調査. 10例, 216,000円
3. 外山裕章：リンパ脈管筋腫症における性ステロイドホルモン受容体と mTOR シグナル経路の発現 2014年度 公益信託菅原医学振興基金奨学助成 200,000円
4. 海法 悠：痛みは高齢者の要介護発生を早めるか. H26年度東北大学国際高等研究院博士研究生研究費. 1,305,000円

—国際学会—

34th International Symposium on Intensive Care and Emergency Medicine. 18-21 March, 2014, Brussels, Belgium

1. Egashira R, Kobayashi T : Lactate clearance as a predictor of mortality in colon perforation.

The European Anaesthesiology Congress 2014. 31 May-3 June, 2014, Stockholm, Sweden

2. Sasaki H, Yamauchi M, Gi E, Niiya T, Yamakage M : Usefulness of contrast-enhanced ultrasonography for peripheral nerve block.

The Anesthesiology 2014 Annual Meeting, 11-15 October, 2014, New Orleans, USA.

3. Kaiho Y, Sugawara Y, Sugiyama K, Tomata Y, Kakizaki M, Endo Y : Impact of pain on disability in elderly Japanese : The Ohsaki Cohort 2006 Study.

4. Sasaki H, Yamauchi M, Ninomiya T, Niiya T, Yamakage M : Usefulness and safety of contrast-enhanced ultrasonography with Sonazoid for peripheral nerve block.

—全国学会—

第41回日本集中治療医学会 2014.2.27-3.1 京都

1. 星邦彦：Pro-Con 5 自発呼吸患者のサポートは PAV が PSV に勝る
2. 亀山良亘, 星 邦彦, 斎藤浩二, 吾妻俊弘, 山内正憲：両肺移植後の換気応答の変化.
3. 紺野大輔, 星 邦彦, 斎藤浩二, 亀山良亘, 金谷明浩, 山内正憲：人工呼吸器 AVEA を用いて計測した死腔についての考察.
4. 金谷明浩, 斎藤浩二, 星 邦彦, 紺野大輔, 亀山良亘, 吾妻俊弘, 山内正憲：片側再膨張性肺水腫に対して腹臥位人工呼吸が有効であった一例.
5. 大橋あかね, 小林孝史, 本田 泉, 志賀卓弥, 斎藤夕布子, 鈴木真奈美, 江頭隆一郎：感染性心内膜炎の1例.
6. 木村佑輔, 上西絵美, 半澤麻美, 高橋知佳子, 高橋美里, 星 邦彦, 吾妻俊弘：ICU 入室の術後患者へのせん妄予防策の有効性の検討.
7. 朝岡美樹, 大久美紀, 工藤 淳, 加藤彩子, 大場美友紀, 木村奈保子, 荒木和子, 星 邦彦：MASIMO Rainbow アコースティック呼吸モニタリング TM 装着の必要性の検討.
8. 工藤 淳, 星 邦彦, 斎藤浩二, 亀山良亘, 加納亜貴子：人工呼吸器関連イベントサーベイランス (VAEs) 導入の試みと問題点の抽出.
9. 藤峯拓哉, 安藤幸吉, 小林直也, 佐藤麻里子, 東海林秀幸, 村田祐二, 筆田廣登, 松川周：結腸穿孔術後, propofol infusion syndrome が疑われた一例.
10. 岩崎夢大, 安藤幸吉, 中川 孝, 高瀬啓至, 野上慶彦, 庄子 賢, 村田祐二：心停止から PCPS 導入まで90分以上を要したにも関わらず, 独歩退院に至った院外心肺停止の1例.
11. 松澤 岳, 安藤幸吉, 小林直也, 村田祐二：ICU での集中治療後に完治し得た壊死性軟部組織感染症の一例.

第42回人工心臓と補助循環懇話会学術集会 2014.3.7-9 湯沢

12. 志賀卓弥, 坪子侑佑, 佐野恭介, 平恭紀, 伊藤拓哉, 山田昭博, ハシム, モハメド・オムラン, 三浦英和, 白石泰之, 山内正憲, 山家智之: 心房を温存した遠心血流ポンプ型全置換型人工心臓における基礎的研究.

第25回日本モニター学会総会 2014.4.18-19 天童

13. 山内正憲: ランチョンセミナー「呼吸数モニターの有用性」.
14. 村木大志, 大西詠子, 千葉聰子, チェン・ピンピョウ, 江島 豊, 外山裕章, 山内 正憲: Needle Visualization 機能を有する超音波診断装置の有用性.
15. 小林直也, 斎藤浩二, 武井祐介, 志賀卓弥, 亀山良亘, 星 邦彦, 山内正憲: スマートポンプによるカテコラミンの薬液自動更新は、循環動態への影響を抑制するか？
16. 楠本耕平, 安藤幸吉, 山内正憲: NPi-100による瞳孔径及び対抗反射の評価.

第1回日本区域麻酔学会 2014.4.25-26 岡山

17. 山内正憲: ハンズオンセミナーサブコーディネーター.
18. 大西詠子, 石井 仁, 灰谷あずさ, 佐々木規喜, 山内正憲: 坐骨神経ブロック後に総腓骨神経障害をきたした一例.
19. 伊藤弥生, 吾妻俊弘, 亀山良亘, 山内正憲, 佐々木規喜, 石井 仁: 児の娩出後にデクスマデトメジンで良好な鎮静が得られた帝王切開術の一例.
20. 千葉知史, 伊達 久, 滝口規子, 渡邊秀和, 石川有平, 北村知子, 千葉聰子, 筒井紗也子: 超音波ガイド下星状神経節ブロックの有用性.

日本麻酔科学会第61回学術集会 2014.5.15-17 横浜

21. 安藤幸吉: シンポジウム「想定される南海トラフ地震の発生への対応」.
22. 小林孝史: リフレッシャーコース—アドバンスド—「外科的気道確保の適応と禁忌」.

23. 志賀卓弥, 三浦英和, 白石泰之, 山家智之, 山内正憲: 若手講演会「定常流遠心型血液ポンプを用いた全置換型人工心臓 total artificial heart (TAH) の研究開発」.
24. 吉田明子, 伊藤洋介, 大泉見知子, 伴 誠之, 長屋 慶: アンジオテンシン変換酵素阻害薬／アンジオテンシン受容体拮抗薬の術前使用が人工心肺を用いた心臓手術後の急性腎障害発症に与える影響についての検討.
25. 芹澤陽子, 高橋 聰, 佐久間祝子, 密岡千穂, 佐藤有希, 園淵 慧: 術後の咽頭痛と嘔声は挿管器具により異なるか？
26. 大橋あかね, 山本庸子, 村上 衛, 黒瀧健二, 森咲久絡, 伊藤弥生: 術前のアミノ酸摂取が全身麻酔下乳がん手術の術中体温低下に及ぼす影響.
27. 黒瀧健二, 斎藤和智, 外山裕章, 江島 豊, 山内正憲: ヘパリン起因性血小板減少症患者における人工心肺中の術中抗凝固療法: 左心補助装置 (LVAD) 装着術でのアルガトロバン投与患者 2 症例の検討.
28. 紺野大輔, 亀山良亘, 遠藤康弘, 江島 豊, 外山裕章, 山内正憲: 東北大学関連病院における気道確保用機器の採用状況.
29. 黒瀧健二, 斎藤和智, 外山裕章, 江島 豊, 山内正憲: ヘパリン起因性血小板減少症患者における人工心肺中の術中抗凝固療法: 左心補助装置 (LVAD) 装着術でのアルガトロバン投与患者 2 症例の検討.
30. 矢吹志津葉, 志賀卓弥, 室井賢一, 斎藤浩二, 江島 豊, 山内正憲: Masimo rainbow アコースティックモニタリングの正確度に周囲の騒音レベルと呼吸数が与える影響の検討.
31. 斎藤浩二, 星 邦彦, 亀山良亘, 山内正憲, 岡田克典, 秋葉美紀: 両肺移植術後患者の心拍変動の検討.
32. 安達厚子: 心内修復術後成人ファロー四徴症における再開心手術6症例の麻醉管理.

第19回日本緩和医療学会 2014.6.19-21 神戸

33. 田島つかさ：シンポジウム「鎮痛補助薬：ケタミン・リドカイン・ステロイドの up to date」.

第6回日本下肢救済・足病学会 2014.6.28-29 札幌

34. 山内正憲：特別企画「足病患者の疼痛管理」基調講演.

第36回日本呼吸療法医学会 2014.7.20-21 秋田

35. 工藤 淳, 星 邦彦, 斎藤浩二, 亀山良亘：大学病院 ICU 看護師の立場から：プロトコルを中心とした呼吸管理の紹介.
36. 大場一英, 阿部 結, 菊地智邦, 小野寺美代, 斎藤浩二, 亀山良亘, 星邦 彦：当院集中治療部における過去3年間のハイフローシステム施行症例の検討.

第48回日本ペインクリニック学会 2014.7.24-26 東京

37. 山内正憲：共催セミナー「非麻薬性鎮痛薬のトピックス」.
38. 山内正憲：ハンズオンワークショップインストラクター.
39. 千葉聰子, 北村知子, 石川有平, 滝口規子, 千葉知史, 渡邊秀和, 伊達 久：腰神経根ブロック高周波パルス法における twitch と造影所見, 効果に関する検討.
40. 千葉知史, 伊達 久, 滝口規子, 渡邊秀和, 石川有平, 北村知子, 筒井紗也子, 千葉聰子：超音波ガイド下 SGB の意義, Horner 徴候の意義を頭長筋内局麻注入から考える. (大会賞受賞)
41. 小野寺真哉, 大友 篤, 千葉知史, 滝口規子, 渡邊秀和, 千葉聰子, 北村知子, 石川有平, 藤原航太：当院慢性痛外来患者に対するリハビリテーションの有効性.
42. 北村知子, 滝口規子, 渡邊秀和, 千葉知史, 石川有平, 千葉聰子, 中保利道, 伊達 久：ペインクリニックにおいて悪性疾患を発見された症例の検討.

43. 石川有平, 藤原航太, 小野寺真哉, 北村知子, 千葉聰子, 渡邊秀和, 千葉知史, 滝口規子, 山川美樹子, 伊達 久: Visual analogue scale による痛みの評価と hospital anxiety and depression scale による不安および抑うつの関連.
44. 渡邊秀和, 滝口規子, 千葉知史, 千葉聰子, 北村知子, 石川有平, 大友 篤, 小野寺真哉, 藤原航太, 伊達 久: 気圧低下は痛みの増悪因子になる.
45. 藤原航太, 大友 篤, 滝口規子, 渡邊秀和, 千葉知史, 石川有平, 北村知子, 千葉聰子, 伊達 久: 慢性痛患者における被養育体験と心理的要因の関連.

第19回日本心臓血管麻酔学会 2014.9.20-22 吹田

46. 民井 亨, 長屋 慶, 吉田明子, 伊藤洋介: 69歳の Eisenmenger 症候群患者に対し, 直腸切断術を施行した一症例.

第20回日本小児麻酔学会 2014.9.22-23 札幌

47. 齊藤和智, 外山裕章, 熊谷道雄, 千葉聰子, 海法 悠, 山内正憲: 左心補助人工心臓を装着した体重 8 kg の慢性心不全患児の一例.
48. 小林直也, 齊藤和智, 安達厚子, 外山裕章, 江島 豊, 山内正憲: スマートポンプ®による微量投与中の薬液交換における, 総流量変化の検討.
49. 村木大志, 大西詠子, 千葉聰子, チェン・ピンピョウ, 江島 豊, 外山裕章, 山内正憲: Needle Visualization 機能を有する超音波診断装置の有用性.

第36回日本手術医学会 2014.9.26-27 札幌

50. 江島 豊, 宮田 剛, 佐藤裕子, 菊地昭二, 松浦 健, 佐藤英子: シンポジウム「東北大学病院における WHO 手術安全チェックリストの運用と課題」.
51. 最首俊夫: 深部静脈血栓症と診断された術後患者についての検討.
52. 江島 豊, 志賀卓弥: 東北大学病院ハイブリッド手術室稼働 1 年間の状況と問題点.

53. 志賀卓弥, 江島 豊, 山内正憲: 東北大学病院における手術室薬剤師常駐への取組.

第52回日本人工臓器学会大会 2014.10.17-19 札幌

54. 萩尾勇樹, 三浦英和, 白石泰之, 志賀卓弥, 山田昭博, 坪子侑佑, Hashem M, 佐野恭介, 平 恭紀, 山家智之: 遠心ポンプを用いた全置換型人工心臓の駆動部設計.

55. 平 恭紀, 神谷蔵人, 白石泰之, 三浦 英和, 志賀卓弥, Hashem M, 山田昭博, 坪子侑佑, 佐野恭介, 鈴木拓志, 萩尾勇樹, 武良盛太郎, 渡辺祥太, 本間 大, 山家智之: ねじれ構造による能動的閉鎖を可能とする形状記憶合金線維を用いた新しい人工食道の開発研究.

第34回日本臨床麻酔学会 2014.11.1-3 東京

56. 山内正憲: ランチョンセミナー「RRa モニターの有用性」.

57. 吾妻俊弘: ランチョンセミナー「フツウに使用する吸入麻酔薬デスフルラン」.

58. 志賀卓弥: JAMS 教育セミナー初期研修医コース CVC インストラクター.

59. 大西詠子: ブース内レクチャー「超音波画像を利用した硬膜外・脊髄くも膜下麻酔」.

60. 大西詠子, 藤峯拓哉, 千葉聰子, 戸田法子, 江島 豊, 山内正憲: 超音波ガイド下ブロックにおける穿刺針カラー描出の有用性.

61. 太田卓尚, 吾妻俊弘, 海法 悠, 伊藤 淳, 内田寛昭, 山内正憲: 麻酔方法によって血管内手術の術後せん妄の発症率は変わるか?

62. 熊谷道雄, 小林直也, 太田卓尚, 早坂知子, 武井祐介, 外山裕章, 江島 豊, 山内正憲: 周術期に椎骨動脈瘤の破裂を合併した von Recklinghausen 病の一症例.

63. 吉田亜古, 海法 悠, 安達厚子, 筆田廣澄, 山内正憲: 重症筋無力症に対する胸腺摘出術後の症状悪化リスク因子の検討.

64. 岡田吉史, 押切智子, 森咲久絡, 金谷明浩, 武中敏恵, 入間田悌二: von Recklinghausen 病に肋間動脈及び奇静脈の自然破裂を合併した1例.
65. 内藤 敦, 隅田英憲, 近藤紀子, 山本一郎, 土村まどか, 郷古親男, 渡邊一也: 水中毒に悪性症候群を併発した統合失調症の1例.
66. 大日方洋文, 井上 洋, 森田麻里子, 土肥泰明, 伊藤 淳, 内田寛昭: 上行結腸癌を合併したTAVI予定患者にBAVを施行し, 右半結腸切除術を先行した一例.
67. 森田麻里子, 土肥泰明, 大日方洋文, 井上 洋, 伊藤 淳, 内田寛昭: Valsalva洞動脈瘤破裂の術中経食道心エコーにおいて卵円孔開存を診断し得た一例.

第118回日本産科麻酔学会 2014.11.22-23 東京

68. 山内正憲: セミナー「産科麻酔のためのハンズオン」TAP ブロック.
69. 亀山良亘: セミナー「産科麻酔のためのハンズオン」硬膜外ブロック.
70. 岡田吉史: セミナー「産科麻酔のためのハンズオン」胃内容エコー.
71. 大塙瑠璃, 戸井田朋恵, 亀山良亘, 山内正憲: 妊娠を契機に症状が増悪した腰椎椎間板ヘルニアの一例.

—地方会、研究会—

第7回東北大学リトリート大学院生研究発表会 2014.1.18 仙台

1. 志賀卓弥：心房を温存した遠心血流ポンプ型全置換型人工心臓における基礎的研究.

第114回仙台麻酔科症例検討会 2014.4.19 仙台

2. 最首俊夫, 安田忠伸, 小島晶子：症例提示（低血糖, 消化管穿孔）

第24回中国・四国ペインクリニック学会 2014.5.10 高松

3. 山内正憲：ランチョンセミナー 「神経ブロックの研究とトレーニング」.

4. 山内正憲：ミニシンポジウム「ペインクリニック外来でよく行う超音波ガイド下神経ブロック」.

第90回東北医学会総会 2014.5.30 仙台

5. 山内正憲：超音波画像を用いた繊細な神経ブロック.

日本病院薬剤師会東北ブロック会議 2014.5.31-6.1 仙台

6. 江島 豊：シンポジウム「麻酔科から考えた周術期に期待する薬剤師の役割」.

第23回日本集中治療医学会東北地方会. 2014.6.28 山形

7. 斎藤浩二：シンポジウム「集中治療部の事情～東北大学の場合～」

8. 斎藤可奈, 斎藤浩二, 亀山良亘, 江島 豊, 吾妻俊弘, 星 邦彦, 山内正憲：移動中の酸素投与にネーザルハイフローの使用を継続する場合の一考察.

9. 紺野大輔, 星 邦彦, 斎藤浩二, 亀山良亘, 吾妻俊弘, 山内正憲：東北大学病院集中治療部の長期人工呼吸患者の転帰.

10. 伊東弥生, 星 邦彦, 斎藤浩二, 亀山良亘, 江島 豊, 吾妻俊弘, 山内正憲：急性大動脈解離症例における自律神経機能の測定.

11. 坂本千尋, 秋山恵美, 菅原希, 工藤 淳, 大場一英, 亀山良亘, 斎藤浩二, 星邦彦：集中治療部に勤務する看護師のストレスを評価する.
12. 竹内雅史, 工藤 淳, 大場一英, 坂本千尋, 須東光江, 荒木和子, 熊谷紀一郎, 川本俊輔, 斎木佳克, 斎藤浩二, 星 邦彦：大動脈瘤を中心とした大血管疾患の術前呼吸リハビリテーションは安全に実施可能であり, ICU 在室日数を有意に短縮する.
13. 楠本耕平, 安藤幸吉, 東海林秀幸, 筆田廣登, 櫻本万治郎, 三浦佐和子：BiPAP からの離脱に Nasal High Flow が有効であった COPD 急性増悪の一例.
14. 栗原一貴, 松浦 優, 黒田美聰, 八島 望, 秋本 亮, 大瀧 恵, 松下佐智子, 斎藤浩二, 星 邦彦, 小野寺悠, 鈴木博人, 中根正樹, 川前金幸：東北地方における急性期 NPPV 療法の現状.
15. 真田千穂, 安藤幸吉, 楠本耕平, 細谷真紀, 櫻田幽美子, 袖山直也, 樋口じゅん：人口呼吸管理が必要とされた抗 NMDA 受容体脳炎の一症例.
16. 鬼木孝規, 原 理恵, 木村衣里, 大場一英, 加納亜貴子, 秋山恵美, 斎藤浩二, 星 邦彦：人工呼吸器離脱に向けての取り組み.

第28回東北救急医学会 2014.7.5 盛岡

17. 藤峯拓哉, 志賀卓弥, 小林孝史, 菅原知広：S 状結腸穿孔術後疼痛管理に multimodal analgesia を施行した一例.

東北手術医学研究会 2014.7.19 仙台

18. 最首俊夫：手術医療の実践ガイドラインの改訂のポイント.

第4回日本麻酔科学会北海道・東北支部学術集会 2014.9.13 札幌

19. 武井祐介：周術期セミナー「気道確保困難の予測」.

20. 斎藤可奈, 安達厚子, 遠藤康弘, 志賀卓弥, 小野ゆき子, 山内正憲: 左室補助人工心臓 (Left ventricular assist devices : LVAD) 装着患者に対する大動脈遮断を要する緊急 Y グラフト置換術の一症例.
 21. 石井千晶, 外山裕章, 村木大志, 熊谷道雄, 太田卓尚, 江島 豊: 体外式膜型人工肺 (ECMO) 離脱に難渋した肺動脈性肺高血圧症に対する両肺移植の一例.
 22. 戸井田朋恵, 武井祐介, 紺野大輔, 戸田法子, 長谷川淳一, 山内正憲: 肺胞蛋白症に対する全肺洗浄施行時の ECMO の功罪.
 23. 大塙瑠璃, 金子美帆, 海法 悠, 千葉聰子, 村上 徹, 山内正憲: 骨髄バンクドナーにおける術後悪心嘔吐の比較検討.
 24. 佐々木英昭, 山内正憲, 山蔭道明: 神経ブロックにおける造影超音波検査の可能性.
 25. 黒瀧健二, 小林孝史, 志賀卓弥, 鈴木真奈美, 本田 泉: 術後炎症反応が遷延した腹部大動脈瘤の一例.
 26. 森咲久絡, 岡田吉史, 金谷明浩, 武中敏恵, 吾妻俊弘, 入間田悌二: 成人の覚醒時興奮に対してデクスマメデトミジンが有効だった16症例.
 27. 早坂知子, 佐々木規喜, 灰谷あずさ, 石井 仁: Stickler 症候群の麻酔経験.
 28. 森咲久絡, 岡田吉史, 金谷明浩, 武中敏恵, 吾妻俊弘, 入間田悌二: 成人の覚醒時興奮に対してデクスマメデトミジンが有効だった16症例.
 29. 湯川友貴, 安田忠伸, 小島晶子, 最首俊夫: ナルコレプシー患者の帝王切開術の麻酔経験.
 30. 佐々木英昭, 山内正憲, 山蔭道明: 神経ブロックにおける造影超音波検査の可能性.
- 看護師のための輸血研修会 2014.11.22 仙台**
31. 最首俊夫: 救急・緊急輸血の実際～危機的出血ガイドライン.

—講演—

第9回東北大学病院地域医療連携協議会 2014.2.4 仙台

1. 山内正憲：診療科紹介.

NEXTSURG Conference 1st 2014 第一回外科・周術期研究会 2014.2.14 仙台

2. 岡田吉史：講演「周術期の誤嚥と胃内容評価」.

第28回青函ペインクリニック研究会 2014.6.7 弘前

3. 山内正憲：最近の区域麻酔と解剖学的研究.

第23回日本集中治療医学会東北地方会併催呼吸循環セミナー基礎編 2014.6.2 山形

4. 吾妻俊弘：ゼロから始める呼吸管理～明日からあなたも中級者!!～

Kitasato Diabetes meeting in Tokyo 2014.7.12 東京

5. 志賀卓弥：目黒雅叙園 特別講演「ICU 関連の最新トピックス」

アッヴィ・ラインカンファランス 2014.8.27 仙台

6. 吾妻俊弘：想定外を想定したシステム～東日本大震災後の混乱を振り返って～

第5回北海道呼吸療法セミナー 2014.8.31 旭川

7. 吾妻俊弘：Paradigm shift to "Back End" ～目的志向の鎮静・鎮痛とPAD guideline～.

医師ケーブルテレビ 2014.9

8. 安藤幸吉：AED について.

北海道・東北周術期講演会 2014.9.12 札幌

9. 室井賢一：心臓外科・消化器外科領域におけるボルベンの使用経験について.

石巻赤十字病院医療安全委員会院内鎮静資格認定講習会 2014.10.17, 11.4 石巻

10. 岡田吉史：「米国麻酔科学会 非麻酔科医のための鎮静・鎮痛薬投与に関する診療ガイドライン（ASA-SED）2002年改訂版の紹介」および「JCI 基準における鎮静業務」.

第5回埼玉麻酔科専門医会 2014.11.29 大宮

11. 山内正憲：超音波ガイド下神経ブロック.

第117回仙台麻酔症例検討会 2014.12.13 仙台

12. 山内正憲：疼痛管理の新たな展開.

一座長一

山内正憲

第1回外科・周術期研究会 2014.2.14 (仙台)

一般演題

第41回日本集中治療医学会 2014.2.27-3.1 (京都)

一般演題

第1回日本区域麻酔学会 2014.4.25-26 (岡山)

ランチョンセミナー「Continuous peripheral nerve block -New practice with ultrasound guidance」Kesslar P

ハンズオンセミナーサブコーディネーター.

第61回日本麻酔科学会 2014.5.14-16 (横浜)

優秀演題審査員

第6回日本下肢救済・足病学会 2014.6.28-29 (札幌)

特別企画「足病患者の疼痛管理」

第48回日本ペインクリニック学会 2014.7.24-26 (東京)

ハンズオンワークショップインストラクター

第4回日本麻酔科学会北海道・東北支部学術集会 2014.9.13 (札幌)

ランチョンセミナー「安全な超音波ガイド下神経ブロックの確立を目指して」加藤 実

優秀演題審査員

第13回宮城外科フォーラム 2014.9.10 (仙台)

「適正な筋弛緩マネージメントによる患者の安全性と手術環境の向上」中塚秀輝

漢方医学セミナー 2014.10.18 (仙台)

「末梢神経所外に対する牛車腎気丸とブシ末加味の効果」進藤吉明

「緩和ケアにおける漢方薬の役割とその実際」細川豊史

Miyagi Neuromuscular Meeting 2014.11.14 (仙台)

「小児麻酔の最近の話題：エスラックスとブリディオンの文献的考察を中心に」川名 信

松川 周

第4回日本麻酔科学会北海道・東北支部学術集会 2014.9.13 (札幌)

一般演題

安藤幸吉

第23回日本集中治療医学会東北地方会 2014.6.28 (山形)

一般演題

江島 豊

第4回日本麻酔科学会北海道・東北支部学術集会 2014.9.13 (札幌)

一般演題

第36回日本手術医学会 2014.9.26-27 (札幌)

一般演題「災害対策・危機管理」

志賀卓弥

東北大大学第7回リトリート大学院生研究発表会 2014.1.18 (仙台)

ポスターセッション

第34回日本臨床麻酔学会 2014.11.1-3 (高輪)

JAMS 教育セミナー「初期研修医コース CVC」インストラクター

—学会活動—

山内正憲：公益社団法人日本麻酔科学会

代議員

北海道・東北支部運営委員会委員

学術集会専門部会ペイン緩和・局所麻酔ワーキンググループサテライトメンバー

「診療行為に関連した死亡の調査分析事業」評価委員

日本臨床麻酔学会

学会誌査読員

教育インストラクター（神経ブロック）

日本ペインクリニック学会

評議員

若月賞選考委員

専門医認定委員

学会誌編集委員

日本区域麻酔学会

評議員

日本小児麻酔学会

評議員

星 邦彦：日本集中治療医学会

代議員

日本呼吸療法医学会

代議員

日本集中治療医学会東北地方会

監事

最首俊夫：日本手術医学会

理事

安藤幸吉：共同研究：JSEPTIC-CTG（日本集中治療教育研究会-臨床研究委員会）血管内カーテーテルコロニゼーションに対するクロルヘキシジンの有効性の検討
共同研究：日本集中治療医学会 CTG (Clinical Trial Group) 敗血症性 DIC に対する治療効果に関する多施設共同後ろ向き観察研究
共同研究：ヨーロッパ集中治療医学会 (European Society of Intensive Care Medicine ; ESICM) ARDS の疫学調査 (LUNG-SAFE study)
共同研究：「東北セブシスレジストリー：東北地方救急・集中治療施設における重症敗血症継続的多施設共同データ登録」
呼吸療法医学会・日本集中治療医学会・日本呼吸器学会共同：ARDS ガイドライン作成協力委員

石井 仁：日本区域麻酔学会
評議員

斎藤浩二：日本呼吸療法医学会
代議員

亀山良亘：日本区域麻酔学会
評議員

志賀卓弥：FCCS instructor
JATEC instructor
CVC instructor

—査読・編集委員など—

山内正憲：Journal of Anesthesia：8編

日本ペインクリニック学会誌：5編

第61回日本麻酔科学会 優秀演題，一般演題

北海道・東北支部第4回学術集会 一般演題

東海・北陸支部第12回学術集会 一般演題

安藤幸吉：Journal of Intensive Care：1編

—講義—

医学科4年次「麻酔科学」講義 2014.6.20-7.3

山内正憲：麻酔科学・集中治療医学とは

星 邦彦：重症患者を救命する集中治療医学

亀山良亘：周術期の輸液、輸血

最首俊夫：麻酔薬の作用機序と臨床薬理学

戸田法子：術中モニターは何を知らせてくれるか

外山裕章：麻酔管理と予後

吾妻俊弘：麻酔の歴史と概念

筆田廣登：硬膜外麻酔と脊髄くも膜下麻酔

斎藤浩二：麻酔科臨床に欠かせない循環生理

蔵谷紀文：子供が笑顔で手術を受けられる小児麻酔

江島 豊：麻酔科臨床に欠かせない呼吸生理

伊達 久：ペインクリニックと神経ブロック

山内正憲

医学科1年次「臨床医学・医学研究紹介、麻酔科」 2014.4.14

東北大学医学部オープンキャンパス模擬講義「麻酔科と麻酔科学」 2014.7.30

文部科学省「未来医療研究人材養成拠点形成事業」先進的医療イノベーション人材養成事業

「コンダクター型総合診療医の養成」，先端臨床実習【ペインクリニック】 2014.11.5（石巻）

医学科6年次卒前講義「痛みの診察と治療」 2014.11.14

吾妻俊弘

薬学病院実習手術室見学指導 2014.6.23-7.2

東北大学医学部医学科1年次：臨床医学修練（1次）診療科実習

東北大学全学講義「体と健康・学生の生活管理と健康」

東北大学全学講義「体と健康・救急蘇生」。

東北大学薬学部・東北薬科大学薬学生：手術室実習.

遠藤康弘、小野ゆき子、紺野大輔

医学科4年次「症候学チュートリアル教育」チューター

安藤幸吉

宮城県救急教育調整会議（県庁）

宮城県救急救命士処置拡大講習

杉山公利

平成26年度新田駅前区自主防災互助会研修会「異常気象による水害等について」

亀山恵理

東北労災病院看護学校講義 2015.2

岩川 力

宮城大学看護学部講義 2014.10

安達厚子

宮城県消防学校講義 2014.2

阿部 望

宮城県消防学校講義 2015.2

佐々木規喜

宮城県消防学校講義

志賀卓弥

台医健専門学校講義

大崎市看護学校 高看 講義全 4 回

東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座麻醉科学・周術期医学分野ティーチングアシスタント

JCHO 仙台病院麻酔科

救命救急止気管挿管実習指導 4 名

第 1 回東北麻酔セミナー 2014.6.14 (仙台)

講義

武井祐介 : TEE の基本画面の出し方.

座長 戸田法子

西條芳文 : 流れを読む—経食道心エコー法による弁膜症の診断.

座長 江島 豊

清野雄介 : 虚血性心疾患を TEE で診るコツ

座長 江島 豊

臼井要介 : 胸筋神経ブロックの超音波解剖学的検討.

座長 山内正憲

実習インストラクター

経食道心臓エコー : 清野雄介, 戸田法子, 伊藤洋介, 武井祐介, 大泉見知子, 西條芳文,

江島 豊, 土肥泰明, 海法 悠

経胸壁心臓エコー : 細谷真紀, 工藤由美子, 藤原淳子

神経ブロック : 石井 仁, 伊藤 淳, 大西詠子, 本田 泉, 臼井要介, 千葉聰子, 千葉知史,

遠藤康弘, 山内正憲